

平成27年度 全体事業計画

事務局長 齋藤 昇 一

1. はじめに

今年度は、10月23日（金）に、第70回北海道国語教育研究大会・旭川大会が開催される。大会研究主題「主体的な学びを生み出す言語活動を通して、ひびき合う言葉の力を鍛える授業の創造」のもと、空知・滝川大会の研究成果や課題を踏まえた活発な研究討議が行われるように全道各地の実践的な研究を結集していくことが重要であると考えます。

北海道の国語教育を向上・発展させていくためには、会員一人一人が学習指導要領に示された国語の目標や内容等について共通理解を図りながら、常に子供たちの国語力の状況に目を向けて、実践的な協同研究を推進することが大切であると考えます。

本連盟は、全国の国語教育の動向に常に目を向けつつ、全道各地で開催する研究大会を中核に据え、道内の国語教育関係者の力を結集し、北海道の児童・生徒の国語力の向上に資する国語研究を推し進めることのできる研究組織でありたいと考える。

2. 活動の基本方針

- 1) 北海道国語教育研究大会の成功を期し、文科省や道教委、教育関係諸団体との連携を密にするとともに、研究活動の充実に資する情報交流の活性化に努める。
- 2) 講師派遣の要請に積極的に対応するなど、各地区との連携を深めながら、国語教育の振興と充実に努める。
- 3) 新入会員の確保及び会費納入会員の拡充を図るなど組織強化に努める。
- 4) 国語教育に関わる実践資料の収集や国語教育の振興につながる調査活動に努める。
- 5) 国語教育に関わる新鮮な情報の発信に努め、積極的な広報活動に努める。
- 6) 平成27年度北海道国語教育研究大会旭川大会成功に向けて、道内各地との国語研究の交流を深める。
- 7) その他

3. 本年度の主な事業内容

- 1) 第70回北海道国語教育研究大会旭川大会の開催
- 2) 全道常任委員会・大会会員総会の開催
- 3) 各種研究大会・研修会への参加及び派遣
- 4) 第二回語彙量調査の実施と分析結果公表
- 5) 語彙量調査の分析結果を踏まえた「ことばのこよみ」の編集と発行検討
- 6) 夏・冬の学習会の開催
- 7) 会報、研究物の発行、及びホームページによる広報活動の充実
- 8) 日常の研究実践資料の収集・提供
- 9) 協賛金や助成金の募集
- 10) その他

【全道大会等の開催地】

- 平成27年度（第70回）旭川大会
- 平成28年度（第71回）網走大会
- 平成29年度（第72回）釧路大会
- 平成30年度（第73回）函館大会
- 平成31年度（第74回）札幌大会
- 平成32年度（第75回）十勝・帯広大会
- 平成33年度（第76回）旭川大会